

移行支援シートの活用について（利用者の皆様へ）

- ・ 卒園・卒業によって次の学校等に入学するとき、学校等を卒業して就職するときは大きく生活の流れや様子が変わるときです。このときは、本人はもちろん家族も不安になることがあります。この時期を上手く乗り越えていくために今までの配慮や支援を次の所に上手に引き継いでもらい、応援のバトンタッチを必要としています。そのために、この移行支援シートを活用して下さい。
- ・ 配慮が必要なこと、支援の手立てや方法をまとめておくことができます。
- ・ この移行支援シートは担任の先生など日々関わって下さっている方とどのようなことを次に伝えれば良いかを相談の上書き込んで下さい。
- ・ 学校で「個別教育支援計画」を作成している場合は、それを元にさらに必要なことを追加することが望ましいです。
- ・ また、担任の先生以外にも「関係機関」として、通所・通院している機関の先生にも書いてもらうシートもつけてあります。直接記入をお願いできない場合はどのようなことを記入すれば良いかを確認し、記入しましょう。保護者や支援センターの先生などが書いてもでもかまいません。

※この移行支援シートを就職先に見せて、内容を確認していただきましょう。



移行支援シートを受け取られた皆様（進学先）へ

配慮や支援が必要な方に対して、より適切な支援を提供するためには、関係機関・関係者が連絡・連携を取り合い、それぞれが適切な支援を行う必要とご本人やご家族とともに必要な情報を共有する必要があります。

このシートには進学するに当たって、ご本人やご家族の方が希望する配慮や支援を記に有しています。進学先の方々のご理解とご支援により、ご本人が持てる力を発揮し、生き生きと社会生活を送ることができるようご協力・ご援助をお願いいたします。

「移行支援シート」が伝えたい内容

1. 得意なこと、好きなこと、趣味。
苦手なこと、力を高めるために自分で努力していること。
2. 就学先で学びたいこと、将来の夢。
3. これまで受けてきた支援の内容やこれからの生活



お願い

移行支援シートはご本人のよりよい関わり方や支援方法に関する個人情報が多く含まれているため、ご利用時はプライバシーに十分配慮して慎重に取り扱う必要があります。また、これらの内容はご本人や保護者の同意がある支援者だけが見ることができるものです。支援に関わらない第三者に情報を提供することや承諾なしにコピーすることは禁止しています。